



2020.3

THE TIA NEWS VOICE

編集・発行 公益財団法人高松市国際交流協会

No.55

(公財)高松市国際交流協会では、今後も、定例事業に加え、様々な事業・イベントを開催し、より多くの有意義な国際交流の場を提供いたします。新たな発見、新たなつながりを目指して、更なる国際交流に努めてまいります。今後の協会事業に、ふるってご参加ください!



国際交流こどもスクール



トゥール市派遣親善研修



かがわ国際フェスタ2019 日本語スピーチ発表会



さぬき探訪



姉妹・友好都市親善派遣研修生報告会



国際交流支援事業



Kid's国際理解出前事業



国際交流 秋のお茶会



国際交流スポーツ大会



多文化共生トークショー&ワークショップ

令和元年度トゥール市派遣親善研修生事業



トゥール市親善研修生派遣事業では、高松市の大学・短大・高専・専門学校に通う学生、または18歳以上の社会人を姉妹都市であるフランス、トゥール市へ2名派遣しています。今年度は、香川大学法学部2年の廣田実来さん、医学部1年の門田美優さんが研修生として9月22日から10月1日まで10日間滞在しました。現地活動ではトゥール市内見学や、現地の小学校、高校、大学などを訪問、習字や折紙、茶道のワークショップを開催し、現地の方々と異文化交流を図りました。またトゥール市で開催された日本を紹介するイベントにも参加、また現地語学学校にも訪問し、フランス語を学ぶ日本人学生との交流も図りました。様々な交流を通じて研修生自身が日本文化を再認識し、有意義な体験をすることができました。滞在中はトゥール市内のご家庭にホームステイし、ホストファミリーとの楽しい思い出を作りました。



香川大学 法学部2年 廣田 実来



トゥール市派遣親善研修生としてフランスで滞在した10日間は、大変有意義で毎日とても充実していました。私は今まで海外へ行ったことがなかったので、出発する前は不安な気持ちもありました。しかし、トゥール市の方々は私達を温かく迎えてくれ、いつも気遣ってくださいました。トゥール市では城や美術館、美しい街並みを見学させていただき、トゥール市の歴史を肌で感じる事ができました。また、現地の学校で書道や折紙、茶道をして交流しました。生徒たちは日本の伝統文化に興味津々で、とても楽しそうに取り組んでくれました。特に小さな子供たちはとても無邪気に私たちに話しかけてくれました。ホストファミリーと過ごした時間も、私にとってかけがえのない思い出になりました。フランス語での会話が飛び交う空間に毎日いると、少しずつ何を話しているのか分かることが増え、とても嬉しかったことを覚えています。今回の研修で感じたことを忘れず、高松市とトゥール市の魅力をもっと多くの人に知ってもらえるよう活動していきたいです。また、トゥール市で出会ったみなさんとの繋がりをずっと大切にしていきたいです。自分が生まれ育った高松市と、姉妹都市であるトゥール市、どちらも本当に素晴らしい街だと感じました。今回の研修に参加できて本当に良かったです。

香川大学 医学部1年 門田 美優



親善派遣研修生として過ごしたトゥール市での10日間は、毎日見るもの、聞くもの、食べるものなどの全てが新しいものばかりで、あっという間に過ぎていきました。現地では折紙、茶道、書道などの日本文化や高松市を紹介するワークショップを行いました。最初は言葉が通じるかなど不安な点もありましたが、実際に行ってみると、現地の方々のサポートや身振り手振りなどで伝える事で、少しずつ慣れていきました。一緒にワークショップをすることで、喜んで笑顔を見せてくれたり、名前を呼んでくれたりと、達成感を感じる事が出来ました。どの学校でもみなさんが熱心に私たちのプレゼンテーションを聞いてくださり、日本や高松に興味を示してくれていることが分かりました。実際に現地生活することによって、フランスと日本の文化や生活様式、考え方の違いについて深く学ぶ事が出来たと思います。フランスについて新しく知ることが多かったことは言うまでもないですが、逆に自国のことについて気づかされることも多くありました。今後は積極的に知らないコミュニティに飛び込み、多様な価値観を認め、視野を広げていく必要があると感じました。研修を通して学んだことを、今後の自身の活動に生かしてだけでなく、国際交流の楽しさを周囲にも伝えていきたいです。

高松市姉妹・友好都市親善派遣研修生報告会

12月8日、高松市姉妹・友好都市親善派遣研修生報告会をアイパル香川にて開催しました。高松市の友好都市である中国、南昌市を訪問した中学生7名、姉妹都市であるアメリカ、セント・ピーターズバーグ市を訪問した高校生3名とフランスのトゥール市を訪問した研修生2名が、現地での学校訪問やワークショップなどの体験談や、ホームステイ先での思い出などを都市ごとに発表しました。現地で印象に残ったことや、楽しかったこと、困ったことなど思い思いに感じたことを伝えました。当日はたくさんの方々にご来場いただき、異文化交流、海外派遣事業への認識を深めていただくよい機会となりました。

*研修内容や感想をまとめた報告書を配布しております。御興味のある方は協会事務局へお越しください。



令和元年度国際交流支援事業後期 活動報告

自分がしていることを外国人に伝えたい、自国の文化や習慣を日本人に紹介したい!市民主体の国際交流の促進を図る為、国際交流に関する文化的活動やワークショップを自由に発信できる場を無料で提供しています。今年度の後期【令和元年9月-令和2年1月】の実施状況をお知らせします。様々な体験を通じて楽しく異文化を学べる内容となりました。

【ツボってなあに?お灸ってなあに?知ればわかる東洋医学】

令和元年12月22日(日) 13:00-14:30

主催:日本セルフお灸協会

ツボやお灸などの東洋医学についての認識を深めるワークショップを開催しました。当日参加者のみなさんは、熱心に東洋医学の奥深さを学ばれていました。



【韓国のお正月遊び 第2回ユンノリチャンピオンシップ】

令和2年1月19日(日) 13:00-16:00

講師:香川県国際交流員 チャン・ミョンフン

昨年度に引き続き、第2回ユンノリチャンピオンシップを開催し、幅広い年代の方に御参加いただきました。ユンノリの予想のつかないゲーム展開に参加者の方は大盛り上がりでした!



【福よこいこい!作って遊ぶお正月!-New Year Event-】

令和2年1月26日(日) 13:00-16:00

主催:香川大学学生プロジェクトSPOT

外国人、日本人の方が、一緒に福笑いやとんとん相撲などの日本の伝統的なお正月遊びを体験したり、畳の縁を使ったレジン細工でマグネットを作ったりと、楽しい異文化交流イベントとなりました。



さめき探訪(第18回)

第18回さめき探訪は高松ユネスコ協会の御協力をいただき、「香川県園芸総合センター、しおのえ藤川牧場、道の駅しおのえと行基の足湯 バスツアー」を10月6日(日)に開催し、13カ国32名の外国人留学生や研修生等が参加しました。



香川県園芸総合センターでは、自由に散策しながら植物の写真を撮って楽しみました。しおのえ藤川牧場では、動物と触れ合ったり、アイスクリームやチーズ作りの体験をしたりしました。初めて自分で作ったチーズやアイスクリームを食べて、とてもいい経験ができたと言っていました。また、道の駅しおのえ付近を散策したり、足湯に浸かったりと、自然と触れ合いながらゆったりとした時間を過ごし、参加者からはとても癒されたという感想をいただきました。

今後も香川の魅力に触れることのできるツアーを企画していきたいと思いました。



にほんごスピーチ発表会

-私が日本で感じたこと言っていますか?-

10月14日にアイパル香川で開催された、かがわ国際フェスタ2019のステージイベントとして、にほんごスピーチ発表会-私が日本で感じたこと言っていますか?-を開催しました。在住外国人の方が、日本での日々の生活の中で感じていることを日頃の日本語学習の成果と共に発表しました。インドネシア、中国、インド、ニュージーランドなど10カ国、14名の方が仕事や学校、香川の景色や人々とのふれあいなどをテーマに、素晴らしいスピーチを披露してくださいました。発表会の中盤では、国際交流ミニコンサートとして臥風流英風吟詠会の大森英風さんの詩吟と、イギリス出身のマシュー・ライトさんによる尺八のコラボ演奏をしました。当日はたくさんの方にスピーチを聞いていただき、この発表会を通して、お互いを知り、尊重し、歩み寄る一歩になったのではないかと思います。



世界のスイーツ教室

第13回 ドイツ編 「シュブリッツケベック」

世界のスイーツ教室では、様々な国のお菓子作り体験を通じて、気軽に楽しくその国の食文化や習慣などの異文化交流を図っています。第13回目となる今回は12月15日(日)にドイツでクリスマスに作られる「シュブリッツケベック」という絞り出しクッキーに、チョコレートやナッツなどでデコレーションするお菓子に挑戦しました。ドイツ出身の講師、マークス・ボムスキーさんの指導のもと、参加者のみなさんは絞り出しで自由にクッキーの形を作って、楽しく調理されていました。その他にもドイツのクリスマスに関する食べ物や習慣・伝統の説明もあり、日本とは違ったクリスマス話にみなさん興味津々でした。



日本の伝統文化体験 秋のお茶会

高松屋島ライオンズクラブは11月3日に開催した「秋のお茶会」に世界13ヶ国地域からの留学生や実習生等約30名を御招待しました。

会場は玉藻公園にある国の指定文化財「披雲閣」であり、廊下を歩きながら両側の壁に飾ってある日本各地のお城の写真に興味を示しながら、待合室へ。そこで、お茶の先生から簡単なマナーを教えてもらってからお茶席に入りました。殆どの皆さんが初めての参加なので、茶会の張りつめた雰囲気緊張を感じ、正座に悪戦苦闘しながらも、お主と正客の対話を真剣に聞き、日本の伝統文化を体験しました。お茶の後にはお蕎麦をごちそうになり、お菓子の土産をいただいたあと、参加者同士で園内を散策したりして交流を続けました。



令和元年度Kid's国際理解出前事業

Kid's国際交流出前事業は、高松市内の幼稚園・保育園に外国人国際交流員等を派遣して、出身国の紹介や絵本の読み聞かせ及びゲームなどを行います。そのような活動を通して、幼児達に楽しく異文化と触れ合う場を提供するものです。

10月～12月の間に、県国際交流員のチャン・ミョンフンさん(韓国)、王淑婷さん(中国)、シンシア・カーテイさん(カナダ)が、高松市立国分寺北部幼稚園、相愛幼稚園、高松市立春日幼稚園を訪問しました。絵本の読み聞かせや、クイズ形式での出身国紹介のほか、ピンソッチギ(石当て)遊びや、クリスマスビンゴゲーム、数字を手で表現するなど、子どもたちに教えたり、子どもたちから感謝の歌のプレゼントがあったりして、一緒に楽しく触れ合うことができました。



第3回 国際交流スポーツ大会

12月22日(日)、太洋ボウルにて、スポーツを通しての国際交流イベントとして、ボウリング大会を開催しました。フランス、イタリア、ドイツ、トルコ、韓国、中国、台湾、ベトナム、ブラジルの9カ国地域の外国人22名と日本人26名の合計48名が参加し、外国人と日本人混合の12チームで2ゲーム行いました。

まず最初にチーム同士、ランチをしながらチーム名を考え、互いに知り合う交流の場を作りました。

ボウリング大会では、得意な人から初めての人まで経験値は様々でしたが、スペアやストライクが出るたびにハイタッチをするなど、各チームでその喜びを分かち合う姿が見られました。

表彰式では、できるだけ多くの人に景品が行き渡るようにして、ジャンケン大会も大いに盛り上がりました。

ボウリングを通して、外国人と日本人が交流を深める良い機会となりました。



多文化共生イベント「一緒に暮らすこと」

多文化地域づくり事業として毎年度2回イベントを開催しています。多文化共生のテーマである国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら地域社会の一員として共に生きること、それに伴うまちづくりの認識を広めるため、ワークショップや講演会など多様なイベントを開催しています。

【在住外国人のためのシミュレーション防災訓練】

開催日: 令和元年10月6日(日) 8:50-12:00

在住外国人の方を対象に、香川大学工学部の危機管理研究センターにてシミュレーターシステムを使用した防災訓練を行いました。アメリカ・フィリピン・カナダ・ジャマイカ・韓国・中国・ベトナム出身の10名の方が参加し、実際に地震が起こったらどのように行動するかをロールプレイ体験しました。またトルコ出身の自然科学博士による津波に関するワークショップも開催し、参加者の方は地震や津波についての認識をされていました。



【多文化共生トークショー・ワークショップ

ー在住外国人によるパネルディスカッション・やさしい日本語で伝えてみようー

開催日: 令和2年2月16日(日) 13:00-15:30

在住外国人の方が、日本に住んで働いて感じたことをテーマに、驚いたことや困ったこと、どのようにして日本語を習得したかななどを、パネルディスカッション形式でトークショーを開催しました。フランス、フィリピン、韓国、アメリカ出身のパネリストのみなさんが自身の体験談や、日本に対する本音を語ってくださいました。また香川大学の山下直子先生の御指導のもと、やさしい日本語のワークショップも開催しました。外国人の方に分かりやすい日本語を、実際にグループワークで作ってみました。トークショー、ワークショップを通じてお互いを知り、尊重し、お互いに歩み寄る重要性を知れる有意義なイベントとなりました。



国際交流こどもスクール

(公財)高松市国際交流協会では楽しく身近に感じられる国際交流・異文化交流の場を提供する「国際交流こどもスクール」を開催しております。様々な体験を通じて世界のことを楽しく学ぶ内容です。

◇せかいのスポーツ教室【フランス編】

令和元年10月20日(日) 13:00-15:00
開催場所:中央公園 芝生広場
講師:カフェ・ド・ミストラル オーナー
シリル・デュフステル

南フランス生まれの国民的スポーツ「ペタンク」の体験教室を開催しました。幼児から小学生までの子供たちにとって初めての体験でしたが、みんな目的のボールに当てようと一生懸命でした。南フランス出身の先生が指導してくださり、フランスの観光地や食文化なども写真を見せながら紹介していただきました。



◇せかいのクラフト教室【イタリア編】

令和2年1月12日(日) 13:00-15:00
開催場所:アイバル香川 第4会議室
講師:彫刻家 ルカ・ローマ

彫刻家として活動されている先生をお招きして、シチリア伝統の棒操り人形「プービ」の小型版を制作しました。木材をのこぎりで切ったり、ホットガンで接着したりと、普段はなかなかしない作業に少し戸惑いもありましたが、プービの顔作りはそれぞれこだわりがあり、個性的な作品に仕上がっていました。



◇バレンタインデーレッスン【アメリカ編】

令和2年2月9日(日) 10:00-12:00
開催場所:アイバル香川 第2会議室
講師:高松市招へい教師
ニコル・クロネン

高松市招へい教師のニコル先生と一緒に、メッセージカード作りやゲームをして楽しみました。カード作りでは、英語でのメッセージ作成に挑戦しました。また、アメリカと日本のバレンタインデーの違いをクイズにして、文化の違いについて新しい発見がありました。



国際交流団体紹介 「日本スウェーデン青少年友好協会」

スウェーデン王妃の前で着物ショーを1996年11月に行ったのが縁となり、1997年5月25日に、シルビア王妃、グスタフ国王をお迎えして、日本・スウェーデン青少年友好協会を発足させ、1998年から3年にわたりスウェーデン感動教室を開催してまいりました。その際に培ったノウハウを基に、大自然豊かな瀬戸内海の無人島を舞台にプログラムを創っています。特に大切にしたいのが「自己責任」と「健全な知恵」を持った将来のリーダーの育成です。スウェーデン型無人島(兜島)感動教室を豪華クルーザーを利用して2019年で13回目の開催になります。青少年には、学校では知識を学び、家庭や社会で知恵を学び、心豊かな人格形成が創れることを心より願って、これからも地道に着実に活動を広く進めて参ります。

追伸/次代を担う青少年を育て、瀬戸内海を中心に新しい香川を創りたいとの熱い思いから、豪華クルーザーを提供して頂いた一人の香川の経済人の深い思いが込められたプロジェクトです。(日本スウェーデン青少年友好協会 日本理事長 太田孝司)

1996年11月/スウェーデン王妃の前で着物ショー



1997年5月25日/日本・スウェーデン青少年友好協会発足式



1998年8月/スウェーデン感動教室



1998年5月/
高松市浮田教育長表敬訪問
エドバルドフリートウッド



2006年6月/瀬戸内海クルーズ協会
豪華クルーザー提供者
四国機器株式会社社長木村寿雄



2019年13回目開催/
スウェーデン型無人島(兜島)感動教室



36

ème

1984-2020

anniversaire

Bonjour! フランスを楽しもう。

日本とフランス 今後の主な動き

2021年 日本におけるフランス祭
ラ・セゾン La Saison
文化、科学、経済、観光など様々な分野で開催し、フランスの多様性、現代性、創造性を紹介します。

2024年 第33回オリンピック競技大会
パリ・オリンピック
1924年のパリ開催以来、100年ぶり!

香川日仏協会 2020年の主な動き

第36回総会、パリ祭2020(7月)
ボジョレー・ヌーヴォー2020(11月)
アカデミック・フランス語講座
フランス文化セミナー
フランスを知る(勉強会、渡仏報告等)
研修旅行(県内外、フランス)
各種歓迎・交流会、展示会、留学生のサポート、情報提供 他

【入会のご案内】
活動を支えてくださる会員を募集しています。

正会員	入会金 2,000円	年会費 6,000円
学生会員	入会金 1,000円	年会費 2,000円
賛助会員	入会金 5,000円	年会費 15,000円

香川日仏協会
Société franco-japonaise de Kagawa

〒760-0029 香川県高松市丸亀町11-1 丸亀町ビル2F
TEL&FAX: (087)821-5606
E-Mail: office@kagawafrance.org

TIAの今後の主な事業予定

2020年 4月19日	世界のスイーツ教室 第14回「南フランス編」
4月26日	国際交流こどもスクール 第2回 せかいのダンス教室【韓国編】 ～親子でK-POPダンス!～
6月予定	国際交流支援事業(前期①) 「漫才で覚える日本語」
6月中旬	第20回さぬき探訪
7月中旬	カムチャッカ ホームステイ受入
7月中旬	セント・ピーターズバーグ市 高校生親善研修生派遣事業
7月下旬	第16回 小学生英語暗唱大会
8月14日	高松まつり 国際交流おどり子連
9月	トウル市親善研修生派遣事業

*詳しい日程が決まり次第、TIAのホームページやチラシ等でご案内しますので是非ご参加下さい。

国際交流ボランティア募集

当協会では随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は語学ボランティア、ホームステイ受入れ、事業運営、編集などです。興味のある方は是非登録してください。



「7ヶ国語会話集」好評販売中!

外国からのお客様が我が家にホームステイすることになったら?「なんて言えばいいの??!」
答えはこの中から見つかります。



100円

参加費無料 **毎週日曜**
『日本語会話クラブ』
13時～16時 アイパル香川3F
日本語を楽しく勉強しませんか?
参加費無料!ボランティア講師が参加をお待ちしています!

国際交流団体等への助成金制度のお知らせ

令和2年度
当協会では高松市内の国際交流団体等が自主的に企画・実施する国際交流事業に対する共催・後援及び事業費の助成制度があります。

- ① 共催・後援: 名義使用
- ② 事業費助成
対象: 市内及び姉妹・友好都市での国際交流事業
助成限度額: 事業費の3分の1以内(上限5万円)
- ③ 申請期間:
【前期】令和2年3月1日～4月30日(2ヶ月)
*前期は4月1日以降9月末日までに実施されるイベントに係る助成金申請期間です。
【後期】令和2年8月1日～9月30日(2ヶ月)
*後期は、10月1日以降3月末日までに実施されるイベントに係る助成金申請期間です。
- ④ 提出書類: 助成申請書・事業計画書・収支予算書・団体等の規約及び年間事業計画書・その他資料
*申請書は、協会ホームページからダウンロードできます。
*申請を受け付けた後、協会にて審査し結果を通知することになります。

外国人私費留学生への国民健康保険料助成について

令和2年度も、高松市内に在住する私費留学生に国民健康保険料の一部を助成します。詳しくは、事務局へお問い合わせ下さい。



TIA 編集後記

新型コロナウイルスによる肺炎が、中国湖北省武漢市を中心に中国全土で感染が拡大している。その影響で、3月の南昌市への中学生派遣事業が中止になった。派遣される予定だった中学生は、南昌市内で様々な交流を通して自分の可能性を高め、国際交流を楽しみにしていたが、身の安全を優先することで、やむを得ない判断であった。
新型肺炎に感染した方には、普通の生活に戻れるよう望むとともに、感染が一日も早く終息することを願うばかりだ。

